

参考1:いきものコレクションアプリ バイオームとは？



参考2：“グリーンインフラ指標生物調査”で実施するクエスト

1.「じめじめ」植物からグリーンインフラのタネを探そう

■湿った場所に生える湿地の植物を探そう！

このクエストでは、水の多い場所を好む「じめじめ」植物を対象としています。

実は、今は都市化されていても、もとは水の集まるじめじめした環境だった場所がたくさんあります。その名残で、街中でも水の多い環境で見られる植物が生育していることがあります。そうした場所は地形的に雨水が集まりやすい

空間なので、レインガーデンなどのグリーンインフラを導入できる可能性があると考えられます。

「じめじめ」植物を手掛かりに、グリーンインフラに適した場所を探してみましょう！



2.あの公園もグリーンインフラ？

■公園でいきもの調査

このクエストではグリーンインフラがもつ「様々な機能」に着目し、もっとも身近なグリーンインフラの一つと言える「公園」を舞台に生きものを調査します。

公園に生えている植物は様々です。植物には木陰をつくりやすいもの、成長が早いもの、花を咲かせるもの、おいしい実がなるもの、防災に役立つものなど様々な機能や特徴があります。さらに、植物の種類によって、やってくる動物も違ってきます。

公園にどんな植物が生えていて、その周りでどんな動物が見られたのか記録してみてください。公園ごとの生物の種類を比較することで、地域の特徴にあったグリーンインフラの理想像が見えてくるはずです。



※本クエストの作成においては、国立環境研究所 西廣淳先生にご協力いただきました。